

主な制度

消防団応援の店制度

あいち消防団応援の店

「消防団員カード」や「消防団員証」などを県内の協力店舗・施設「あいち消防団応援の店」で提示すると、お店が独自に設定する商品の割引やサービスなど、様々な特典を受けることができます。



あいち
消防団応援の店

私たちは、地域の安全・安心を守る
消防団を応援します。

[\(検索サイト\)](#)

[\(ステッカー\)](#)

消防団協力事業所表示制度

事業所の消防団活動への協力が社会貢献として広く認められる同時に、事業所の協力を通じて、地域防災体制がより一層充実されることを目的とした制度です。「消防団協力事業所」として認められた事業所は、取得した表示証を社屋に提示でき、表示証のマークを自社ホームページなどで広く表示することができます。



「消防団協力事業所制度」表示マーク

学生消防団活動認証制度

「学生消防団活動認証制度」は、消防団員として活動した学生に対し、市町村長が「学生消防団活動認証証明書」を交付するものです。この証明書は就職活動の自己PRなどで活用できます。



〈認証証明書〉(イメージ)

Q&A

入団資格や身分など、消防団に対する疑問や質問にお答えします。

Q 消防団と消防署の違いは何ですか？

A 消防署は、常勤の職員等が常時消防業務に専念しているのに対し、消防団は、普段は各自の仕事を持ち、火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、消防職員と連携して、消火・救助活動を行います。消防団員の身分は、非常勤特別職の地方公務員です。

Q 訓練はいつ行っているのですか？

A ほとんどの消防団員は仕事をしているので、訓練はその合間をぬって行います。訓練や活動の回数は各消防団によって異なりますが、どんな立場の人にも無理のない範囲で行われています。

消防団の主な待遇

所属する市町村から年額報酬（数万円程度）が支給されるほか、災害活動や訓練に出動した際の出動手当などが支給されます。また、以下のような待遇があります。

公務災害補償／消防団活動中に負傷した場合の補償制度があります。

被服の貸与／消防団活動に必要な被服が貸与されます。

退職報償金／一定期間以上勤務して退団した際には、退職報償金が支給されます。

表彰制度／職務にあたって功労、功績があった場合には、表彰されます。

※市町村ごとに異なります。

お問い合わせ先

消防団員募集の手続きなどについては、各市町村ごとに定められていますので、居住地の市役所・町村役場、または消防本部にお問い合わせください。

愛知県防災局消防保安課

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

TEL: 052-954-6195 FAX: 052-954-6193

Mail: shobohoan@pref.aichi.lg.jp

The advertisement features a large central image of a smiling firefighter in a blue uniform. To the right, there is a red circular graphic containing the text "地域を守る。あなたの力。消防団員募集" (Protecting the area. Your power. Firefighter recruitment). Below this, four smaller portraits of individuals are shown, each labeled with their name and position: "みよし市消防団 山田 浩哉 大学生", "幸田町消防団 中村 泰久 会社員", "豊久市消防団 鮎内 滉 大学生", "尾張旭市消防団 渡辺 佳 大学院生". At the bottom, two more portraits are shown: "刈谷市消防団 丹村 健介 会社員" and "一宮市消防団 尾関 直樹 大学生". On the far right, another firefighter is shown with the text "愛知県職員(県内消防団員) 平林 走野 公務員" and "小牧市消防団 益浦 翔平 会社員". The background includes stylized illustrations of fire trucks, megaphones, and flames.

消防団に関する詳しい情報は愛知県のホームページで

あいちの消防団

検索



※消防団員募集の手続きなどについては、各市町村ごとに定められていますので、居住地の市役所・町村役場、または消防本部にお問い合わせください。



＼あなたが消防団員になつたきっかけ／

愛知県
職員
県内消防団員/
平林 志野さん

大学3年時に、少しでも自分が生まれ育った地域に貢献したいと思い、消防団への入団を決めました。現在は県職員として、仕事と消防団活動を両立しています。多くの方々と関わる機会も多く、消防団活動での経験が仕事にも役立っています。

女性だからこそのこと
誰かの役に立ちたい



女性消防団員の活躍を知り、自分も女性ならではの視点から、誰かの役に立ちたいと思い、入団を決めました。毎月の定期整備や防災訓練などを実行していますが、普段なかなか交流することのない世代の方と活動するため、学ぶことが多く、とても勉強になります。女性だからこそできることもあると思うので、もっと自分の知識を深め、今よりも消防団活動に貢献したいと思っています。

尾張旭市
消防団 大学生／
岡部 都貴乃さん

自分が生まれ育った
地域に貢献したい



自分が生まれ育った地域に貢献したいと思い、入団を決めました。普段は夜警や操法の訓練を行っており、火災が起きた時には、小型ポンプでの中継や現場付近の交通整理など、常備消防の後方支援を行っています。消防操法大会では給管補助員として出場し、先輩団員のサポートもあり、市内大会では優勝を収めることができました。今後は今までの経験を活かし、一団員としてより一層地域に貢献したいと思っています。

みよし市
消防団 大学生／
山田 浩哉さん

あなたの住むまちを守る消防団

平常時の活動

消防訓練

いざという時に備えて、訓練は欠かすことができません。消防団員は働いている人が多いため、訓練は集まりやすい早朝や夜に行われます。

救命講習会

急な疾患やケガに、誰もが素早く適切な処置を行うことができるよう、心肺蘇生法やAEDの使用方法などの応急手当の普及・指導を実施しています。

防火啓発活動

学校や町内会の集まりなどに出向き、消火訓練や避難訓練といった防災啓発を行なうほか、高齢者のお宅を訪問し、防火啓発や、災害時に支援が必要な方の把握に努めています。

自分自身の災害に対する
考え方を深めるために入団



祖父と叔父が消防団員であり、以前から消防団活動に憧れがありました。また、災害に対する考え方を深めるために入団を決意しました。以前、階梯操法に参加した際には、日ごろから練習を重ねてきたこともあり、本番で団員同士の息が合い、無事に成功したときは、大きな達成感を得られました。

消防団に入ったことで、多くの方々とつながりをもつことができ、私にとってかけがえのない財産となっています。

尾張旭市
消防団 大学院生／
浅見 佳さん

団員の皆さんには優しくて少し
経験ではないことがたくさん



父親から消防団の話をたくさん聞き、興味をもつようになりました。普段は地域の祭りの警備や夜警活動、小型ポンプ操法の練習を行っています。消防操法大会に向けた練習では、初めはわからないことも多かったですが、先輩団員が優しくしっかりと教えてくださり、自信をもって市大会に出ることができます。今後は操法大会の県大会で優勝できるよう、がんばっていきたいです。

一宮市
消防団 大学生／
尾関 直樹さん

真剣に取り組めば取り
組む程奥が深い組織



父親が消防団員であった影響もあり、入団を決めました。以前、店舗から出火があった際には、夜通しで消火活動にあたりました。とても大変でしたが、何より自分が必要とされていることを強く実感することができました。今後は私がもっている知識や経験を後輩団員たちに伝えていくよう、取り組んでいきたいです。

幸田町
消防団 会社員／
中村 泰久さん

自分自身が成長できたこと
地域の方たちとの交流



大学一年生の頃、消防団員募集の記事を見て、自分も地域のために何か役に立ちたいと思い入団しました。日ごろは消防車の基本操作方法をはじめ、祭りの警備や夜間警備などの活動を行っています。地域の方々との交流や訓練などを通じ、自分自身の成長を感じることができます。

社会人になっても消防団活動を

続け、仕事と両立できるようがんばっていきたいです。

長久手市
消防団 大学生／
館内 溪さん

防災・防災の知識を
学べて楽しいことが多い



高校時代のアルバイト先の先輩が消防団に入っており、話を聞くうちに興味をもち、入団しました。普段は町内の巡回警備や、地区的イベントの警備等をしています。また、4~6月は消防操法大会に向けて訓練に励んでいます。大会本番では日々の訓練の成果もあり、大きな達成感と爽快感を味わうことができました。今後はさらなる高みを目指して、分団員全員で日々の訓練に臨んでいきたいです。

刈谷市
消防団 会社員／
丹村 優介さん



地域の様々な方と話ができる、防災や防火の知識も学ぶことができ、日々楽しいです。少しでも興味のある方は是非入団していただけるよう嬉しいです。

小牧市
消防団 会社員／
益満 翔平さん

災害時の活動

消防活動

火災発生時、消防団員は現場に駆けつけ早期鎮火に努めます。また、火災現場が混乱しないように、交通整理などの後方支援も行います。

救助活動

地震などの自然災害発生時、迅速かつ的確に救助・救出活動を行います。地形や道路網などを熟知している消防団員は貴重な存在です。

水防活動

台風や集中豪雨で河川が氾濫したり堤防が決壊したりしないよう、土のう積みなどの水防活動を行い、被害の軽減に努めます。